

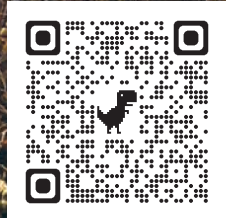
No. 210

令和7年

2月15日

発行

群馬県・中之条町議会



中之条町議会HP

議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌

なかのじま

目次

- ※ 12月定例会議 P2~P4
- ※ 常任委員会報告 P5~P7
- ※ 陳情・視察報告 p8
- ※ 8名の議員が一般質問 P9~P13
- ※ 特別委員会中間報告 P14
- ※ 第2回臨時会議・第1回定例会 P15
- ※ 特集記事「六合の花」と『花楽の里』... P16~P17
- ※ 議会の主な活動・編集後記 P18

議長
副議長
議員

謹賀新年
本年が皆様にとって
良い年でありますよう
ご祈念申し上げます

安原 賢一
小栗 芳雄
原 香司
福田 公雄
山本 修
割田 三喜男
山田 みどり
佐藤 力也
関 美香
大場 壮次
富沢 重典
関 常明
唐沢 清治
福田 弘明
鄒持 秀喜



定例会議2日目(一般質問:12月5日)の傍聴席

12月定例会議(12月4日から19日まで) 令和6年度の補正予算を議決

12月定例会議が、4日から19日までの16日間の審議期間で開かれました。5日と6日には、合わせて8人の議員が一般質問を行いました。

一般会計・特別会計・企業会計補正予算、条例の改正など町長提出議案25件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また議員提出議案2件を審議し、原案どおり可決しました。

そのほか、陳情2件の審査・採決を行い、意見書の提出1件を可決しました。

各議員による一般質問の様子は、10ページから13ページに掲載しています。

一般会計補正予算 (主な内容)

★役場庁舎管理事業 160万円

猛暑で夏場の水道及び電気使用量の増加による上下水道料及び電気料の増額や、庁舎内の無線LANアクセスポイントの設置にかかる費用

★ふるさと納税事業 1億2530万円

報償品や感謝券印刷代、ポータルサイトへの掲載料及びふるさと思いやり基金への積立金等の増額

★障害者自立支援 給付事業 5600万円

利用サービス等が増加したことによる給付費の増額

★障害児入所給付費等 給付事業 540万円

放課後デイサービス利用量増加に伴う給付費の増額

★後期高齢者医療 人間ドッグ助成事業 36万円

希望者の増加に伴う委託料の増額

★環境にやさしい まちづくり推進事業 25万円

高齢者世帯エアコン購入費等補助金の希望件数の増加に伴う増額

★六合診療所運営 管理事業 162万円

医師住宅整備にかかる費用などの増額





定例会議3日目(一般質問:12月6日)の傍聴席

町長・議員提出議案 全て可決

★商工振興対策事業

550万円

住宅リフォーム補助金の申請の増加に伴う補助金の増額

★四万地区源泉管理事業

95万円

湯の泉の湯及び山鳥の湯にかかる温泉ポンプの購入費用

★ふるさと交流センター つむじ運営管理事業

190万円

ショップの仕入れ及びカフェの材料代の増額

★中之条ガーデンス 運営管理事業

251万円

特産物の仕入れ代のほか、樹木剪定等にかかる業務委託料の増額など

★町単独道路維持事業

555万円

路面や側溝などの修繕費用の増額及び支障木伐採にかかる委託料の増額

★小学校運営管理事業

107万円

中之条小体育館内の時計及び六合小の地下タンクの修繕にかかる費用等

特別会計・事業会計 補正予算(主な内容)

★国民健康保険特別会計

146万円

保険給付費の実績見込みによる療養費の増額など

★上水道事業会計

50万円(収益的支出)

夏の猛暑や豪雨により薬品の搬入回数を増やしたため、また、単価が上昇したことによる薬品費の増額

680万円(資本的支出)

水道山から三ノ原浄水場に送水するための設計及び地質調査業務にかかる費用の増額

★介護保険特別会計

57万円

生活支援体制整備事業の委託先である町社会福祉協議会の給与改定等にとりまう委託料の増額

○主な質疑

佐藤力也議員 生活支援コーナーディネーターの人数・業務内容は。

住民福祉課長 現在2名の職員が配置されており、第2層協議体の事務及び地域での支えあい体制整備のための資源開発等の事業を行っています。



条例の改正

★刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について

関係法令の改正に伴い、町関係条例を一括して改正するために整理条例を制定します。

★中之条町宮住宅管理条例の一部改正について

小雨団地一棟2戸において、老朽化が著しく耐震性が低いため解体し、用途廃止します。また、小雨ハイツの一世帯分を六合診療所における医師住宅として使用していくために条例を一部改正します。

★中之条町職員の給与に関する条例及び中之条町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

国や県の勧告を受け、町職員の給料月額を引き上げを行います。また、期末・勤勉手当の0・1月分の引

き上げを行います。

★中之条町特別職の給与等に関する条例の一部改正について

職員同様に特別職の期末手当についても0・1月分の引き上げを行います。

★中之条町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

常勤職員と同様に会計年度任用職員の期末・勤勉手当についても0・1月分の引き上げを行います。

★中之条町職員の寒冷地手当支給に関する条例の一部改正について

国の勧告を受け、町職員の寒冷地手当の引き上げを行います。



★議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

特別職と同様に議員の期末手当についても0・1月分の引き上げを行います。

★中之条町議会会議規則の一部改正について

標準町村議会会議規則の改定に伴い、議場に入る者の服装、携帯品の禁止について改正します。

改正内容

- ・「外とう、襟巻、かさ」の表記を「コート・マフラー・傘」に変更。
- ・「つえ」の表記を削除。
- ・病気その他の理由に必要なと認められる携帯品については、議長の許可制から議長への届出制に変更。
- ・タブレット端末等の撮影や録音機能をもった多機能機器を議会審議において活用する際に支障になるため、「写真機及び録音機の類」の表記を削除。
- （ただし、議場において撮影・録音を解禁するものではなく、会議中の私的な利用を認める趣旨でもない）

◎ 審議結果

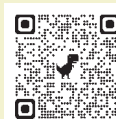
議員名等 議案名	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		原沢 香司	福田 公雄	山本 修	割田三喜男	山田みどり	佐藤 力也	関 美香	大場 壯次	富沢 重典	関 常明	唐沢 清治	福田 弘明	剣持 秀喜	小栗 芳雄	安原 賢一
議第1号議案 中之条町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注）審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

議会情報発信中！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。議会だよりもホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

URL <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/site/nakanojo-gikai/>



総務企画

開催日 令和6年12月9日
委員長 大場 壯次
副委員長 割田 三喜男
委員 福田 公雄
富沢 重典
小栗 芳雄

一般会計補正予算について

富沢重典委員

猛暑により電気代と水道代を増額する補正が上がっているが、電気代は分かるが水道代も上がるのはどういうことか。

答 バイオマスボイラーを初めてフル稼働した結果、重油ボイラーの冷却とバイオマスボイラーの冷却にかかる水道が合わさって、今までの倍近く掛かってしまい、想定していた水道料が大きくなってしまったためです。

富沢重典委員 重油を燃やすより安いのか。高いのか。

答 非常に難しいところではあります。単価が安定しているのは重油だと思えます。木質チップは生産に関わる工程があるので単価は変動する部分があります。ただ、あくまでバイオマスボイラーは保健センターの温水水機が古くなったので新しくするために作られたものです。また、重油ボイラーと並行して稼働させることで、燃料の節約や省エネにもなります。一概にどちらがということではなく両方が補完しあって稼働している

とご理解いただければと思います。

架線火災について

福田公雄委員

電線にかかった枝が原因の火災だと東京電力を待たなければならず、火災の規模よりも時間が長くなってしまふ。未然に防ぐためにも支障木の剪定をしなければならぬ。何か検討している方法はあるか。

答 東京電力の説明では、電線に触っている木があまりにも多く、全部切るのには難しいとのこと。東電も一生懸命対応するといふ話はいただいています。

福田公雄委員

県道などは業者を入れて決めて、支障木の処理を年間で頼んでいたりする。町道でもそういった対処ができないか。

答 枯れていく巨木もあるので、そういったところは対処していかなければと思っています。面積が広く、町道が700kmありますので、なかなか難しいというのが現状です。

自主避難計画について

小栗芳雄委員

何地区くらい自主避難計画を策定してあるのか。

答 行政区単位で計算をさせていただきますと、12月1日現在で43行政区になっています。

小栗芳雄委員

地区防災計画と自主避難計画の意味合いを教えてください。

答 地区の中でこういった形で連絡をするのかというのを出している。ただのが地区防災計画で、自主的に自分の命は自分で守るという形で避難をしていたくとしているのが自主避難計画となります。

小栗芳雄委員

地域防災計画に福祉避難所を指定するように努めるとあるが、町では指定してあるのか。

答 中之条町保健センターと六合保健センターの2か所指定してあります。



共創のまちづくり補助金について

割田三喜男副委員長

総合計画・各計画に掲載した取り組みとあるが、具体的にはどのようなものか。

答 各種計画、戦略に掲載した取り組み・ビジョンの実現を図るための公益性が高い事業を対象としています。

割田三喜男副委員長

補助金申請の手引きには伴走支援とあるが、内容は。

答 伴走支援は、事前相談の段階で補助対象となる事業の内容を確認し、その内容により、協働する部署と連携し、共創のまちづくり補助金を活用した事業が進められるように支援を行います。なお、この補助金は小さな事業も対象として活用できますが、相談内容によっては、他の有利な補助制度がありますので、そちらの案内など柔軟な支援を行いたいと思います。具体的には書類作成のアドバイス・手助けなども行いたいと思います。

割田三喜男副委員長

この補助金が行政と地域の協働により、効果的に活用されることを期待している。

文教民生

開催日 令和6年12月10日
委員長 山田 みどり
副委員長 山本 修
委員 佐藤 力也
委員 関 常明
委員 剣持 秀喜

◎こども未来課・生涯学習課分野

六合小学校施設修繕料について

山本修副委員長 地下タンク調査の費用との説明だったが、有機フッ素化合物「PFAS」が関係する調査か。

答 灯油用の地下タンクの法定点検を受けた際に、規定の圧力に達しなかったことから、タンクが破損している恐れが生じました。灯油タンクの調査であり、水道水に含まれる有機フッ素化合物の調査を行うものではありません。

部活動の地域移行について

佐藤力也委員 部活動の地域移行について、県の新制度で指導者の人材登録制度が始動したようだが、県や郡内他町村との情報共有は成されているのか。

答 郡内では、部活動指導員を全部活に配置する自治体もありますが、町教育委員会会議の中でも、部活動指導員の導入が必要ではな

アウトメディアについて

いかという意見があり、検討していきたいと考えております。県の新制度については、通知があったばかりで、今後、県から説明や協議が行われるものと考えております。

関 常明委員 保護者への話し合いの場や説明会は行っているか。

答 学校現場ではなく生涯学習課としての取り組みですが、子ども達への啓発活動については年2回程度講師を招き、携帯電話を持つことの危険性や健康被害について話をさせていただいています。また、保護者の方についても保護者会などの時に危険性等について話をしているので、考えていただく場は設けていると認識しています。群馬大学との連携事業を実施する中で、メディアを持つことの危険性につきましては、引き続き啓発を続けていくというところで考えております。

◎住民福祉課・保健環境課分野

マイナ保険証について

関 常明委員 町民が病院・薬局に行った時のフォロ体制について「車いす使用者で本人が窓口にいけない場合、顔認証ができない」との声があった。障がいをお持ちの方に對する申請時の対応は。

答 顔認証が使えない方には、申請すること「資格確認書」という今までの保険証と同じようなものが出せます。通常、マイナンバーカードと保険証を紐づけされている方には出せないものですが、高齢な方や、障がいをお持ちの方には申請により出せますので、今までどおり保険証を提出すること受診できます。

ごみ処理場移転について

剣持秀喜委員 最終的な日程や工程をわかる範囲で説明を。

答 4月から東吾妻町、嬬恋村、長野原町、中之条町の各町村から職員を配置しまして吾妻環境施設組合が動き始めております。その中で現在、施設の建設を進めるために、吾妻環境施設組合施設整備検討委員会というものが構成され、検討を進めています。内容に

請願審査

○「ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める陳情書」の審査が付託され審議しました。審議の結果、「趣旨採択」に決定しました。

※午後、東谷風穴の視察を行いました。



産業建設

開催日 令和6年12月11日
委員長 関 美香
副委員長 原沢 香司
委員 唐沢 清治
福田 弘明
安原 賢一

住宅リフォーム補助金について

唐沢清治委員 住宅リフォーム補助金について、550万円計上してあるがどの程度件数が増えたのか。

答 当初予算では180件見込んでいましたが、すでに200件近い申請があります。1件あたり平均11万円の補助額として50件の増加を見込み、550万円を計上しています。件数としては、180件と50件で230件を予定していますが、今年度は申請が多いので今後も調整しながら執行していきます。

農産物ブランド化事業について

原沢香司副委員長 これまで取組んだ花ゆかりの商標登録の状況と成果、これから得られるメリットは。

答 今回の商標登録においては酒類の追加登録をし、花ゆかりを使った酒造を推進できればと考えています。

います。なお、商標登録のメリットについては、商標登録することにより、皆さまに広く周知できると考えています。

高山の看板と支障木について

唐沢清治委員 小天狗のお祭り広場にある鳥瞰図が傷んでいるので、建て替えと景観を妨げる支障木の撤去をお願いしたい。

答 先日看板等を確認したところ、年数も経っており朽ちているものが多く見受けられました。現地を再度確認し、鳥瞰図と併せて出来るところから進められればと考えています。

害虫について

福田弘明委員 サクラ、ウメ、モモに対しての害虫「クビアカツヤカミキリ」について、県で対策をしているが、近隣の東吾妻町、渋川市、みなかみ町でも確認されている。中之条町では、まだ発見されていないが、厄介な害虫で、町内でもウメ、モモを栽培している方がいるので、対策を要請したいかどうか。

答 当害虫については、非常に危険しております。他にも、今年はリンゴやコメにカメムシ被害が多かったこともあり、こういった状況を踏まえて県や近隣町村、関係機関と連携して対応していきたいと思っています。

ビエンナーレについて

原沢香司副委員長 今年はビエンナーレが無い年ではあるが、海外での交流を拝見している。国際交流の現状、町ではどのようなサポートをしているのか。

答 今年度、国際交流ということで、タイとフィリピンでビエンナーレ参加作家さんが滞在制作を行い、展示をしております。来年のビエンナーレでは、タイとフィリピンの作家さんに滞在制作、展示をしていただき、お互いに交流を深めてまいります。ビエンナーレ実行委員会では、渡航費の補助、海外交流支援員によるサポートを行っております。

原沢香司副委員長 来年のビエンナーレでも現地の方が来てくれて制作の予定というのを伺ったので、引き続き町でもサポートいただければと思う。

有機栽培について

原沢香司副委員長 今般の米騒動、国際情勢を鑑みて、食料の自給自足を最優先にしていかなないと、町民の食料の確保がおぼつかない。運搬経費やその他のCO2排出などを考えてもなるべく近い所で食料を賄っていくことが最優先されるべきだと思う。農業は簡単な決め手がない難しい部門だが、有機栽培を取り入れることは一考に値すると思うがいかがか。

答 有機栽培はメリットもありますが、従来の農業と比較して労働力が必要であり、高齢化で人手も足りず躊躇する方もいると思います。担当課と有機農業を勉強し、考えていきたいと思っています。

請願審査

○「主要線地方道中之条草津線、大岩・生須間（暮坂峠越え区間）の整備促進について」の審査が付託され審議しました。審議の結果、「採択」に決定しました。



陳情

★陳情第2号

ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める陳情書

(概要)

自然災害や新たな感染症に備えるためにも平常時から必要な人員体制の確保が必要である。次の2項目について、国に対する意見書を決議していただきたい。

1. 医療や介護現場で働くすべてのケア労働者の賃上げと医師・看護師・介護職員等の配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、人員確保に必要な追加支援策を実行し、支援すること。

2. すべての医療機関と介護事業所等を対象に、診療・介護・障害福祉サービス等報酬を抜本的に引き上げる臨時改定を実施すること。

・採決の結果…趣旨採択

★陳情第3号

主要線地方道中之条草津線、大岩・生須間（暮坂峠越え区間）の整備促進について

(概要)

大岩から生須までの約12kmの区間は急な傾斜と曲線区間が連続する道路である。

この区間を改良整備すること、六合・沢田間の安全な通行と時間短縮を期待できることは勿論、近年の気候変動に伴う集中豪雨や豪雪等の災害時に、他町を経由せずに通過できる道路を町内に確保することは非常に重要である。

この状況下を考慮いただき、整備促進実現に向けて、積極的な働きかけをしてもらいたい。

・採決の結果…採択

※「主要地方道中之条草津線大岩・生須間の改良整備促進を求める意見書」を提出しました。

【請願・陳情審査報告】

受理番号	件名	陳情者	委員会審査	本会議採決
陳情2	ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める陳情書	群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 出浦 匠人	趣旨採択	趣旨採択
陳情3	主要線地方道中之条草津線、大岩・生須間（暮坂峠越え区間）の整備促進について	六合地区 区長会長 六合9区区長 山本 隆男 沢田地区 区長会長 町田 信之	採 択	採 択

◎ 審議結果

議案名	議員名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
			原沢 香司	福田 公雄	山本 修	割田三喜男	山田みどり	佐藤 力也	関 美香	大場 壮次	富沢 重典	関 常明	唐沢 清治	福田 弘明	劔持 秀喜	小栗 芳雄	安原 賢一
陳情第2号 ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める陳情書		趣旨採択	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

視察研修報告

○議会改革推進特別委員会

・視察日：令和6年11月6日、7日

●議会議中継や議会改革について at 大網白里市様(千葉県)

議会議中継(議会のライブ配信)について説明を受けた後、議場内の機材設置状況や設定方法を研修しました。また、議会改革についても定数の推移や政務活動費等の話を伺いました。

●議場システム研修 at 株式会社東和エンジニアリング様(東京都)

最新の議場システムを取り扱う会社を訪問し、議場のマイクや音響・映像設備を視察しました。



報告書はこちらから



大網白里市



株式会社東和エンジニアリング

とみざわ
富沢しげのり
重典 議員

(10ページ)

- 地域クリーン作戦補助金について
- 乳児おむつ等購入費助成事業について
- 福祉タクシー利用料金助成事業について
- アウトメディアの取り組みについて

はらさわ
原沢こうじ
香司 議員

(10ページ)

- 行政区組織について
- マイナンバーカードと保険証を連携させることについて
- 消防団組織の現状について

せき
関つねあき
常明 議員

(11ページ)

- 会計年度任用職員について
- 有害鳥獣対策について
- 吾妻線関連について

やまだ

山田みどり 議員

(11ページ)

- 農業支援について
- リフォーム補助金について
- 道の駅の活用について

ふくだ
福田ひろあき
弘明 議員

(12ページ)

- 統合型校務支援システム導入について
- ショートメールを利用した行政からの連絡業務の効率化に向けての取り組みについて
- 健康増進施設整備はどのような内容となるのか伺う
- 新しい視点での婚活の取り組みについて

ふくだ
福田きみお
公雄 議員

(12ページ)

- 中之条町の天然記念物に指定されている樹木について
- 国際忍者学会の結果と今後の展望について

せき
関みか
美香 議員

(13ページ)

- 子育て支援について
- 不登校への支援について
- 窓口対応について

さとう
佐藤りきや
力也 議員

(13ページ)

- 防災・防犯対策について
- 観光振興について
- 今後のまちづくりについて

記事では一般質問・答弁の一部を抜粋して掲載しています。(●を掲載)

全文はホームページからご覧ください

(二次元コードを読み込むと議員ごとの一般質問・答弁の全文がご覧いただけます)

地域クリーン作戦補助金の効果と反応は

町長-令和5年度創設、少しでも補助があれば助かるなどのお声をいただいています



富沢 重典 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



乳幼児おむつ等購入費助成について

議員

今はどこで購入しても月額3000円まで助成されるが、町の助成金が簡単に町外に出て行ってしまうのは問題だと思いがちか。

町長

町からの助成金は町内で回すのが最も良い方策だと考えます。しかし、本事業の対象者が目を離せない乳幼児を抱えた保護者であることを鑑み、優先させることが一番と思われ、対象者からも現行制度での継続を望む声もいただいています。そのためにも購入先として里帰りの時や旅行先、インターネットでの購入と幅を広げておく必要があると考えます。

議員

金額の割に保護者も担当者も事務手続きが大変に感じる。出生届け出時と1歳児健診の際に一年分の商品券を渡すのはいかがか。

町長

商品券での支給となるとおむつ以外の商品も購入できることから子育て支援という趣旨があいまいになる懸念があります。

福祉タクシー利用料金助成事業について

議員

現在、免許証を所持しているこの事業を利用できないが通院時の処置の関係などで一時的に運転できなくて交通手段がなくなる方がおられる。また、免許証の返納も大切だが、運転する回数を減らすことも大切だと考える。体調がすぐれない時などタクシーを気軽に利用していただきたいと考えるのがいいか。

町長

本事業の対象外となる方から直接担当課への問い合わせ等はありませんが、一時的な移動困難者として対象外となる方への支援やその範囲の設定については課題の一つと考えております。今後に対象者の家庭環境、地域特性等を踏まえたうえでニーズを把握し、総合的に適切な支援を図ることで日常生活における利便性、生活スタイルの向上、外出機会の創出に努めたいと考えています。

行政区組織に加入しない住民が増えるなか、どうやって自治を持続していくか

町長-日頃から顔を合わせ会話することが安心安全な生活を行う上でも最も有効であると考えています



原沢 香司 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



議員

転入届を提出する際に、行政区について案内をしているか。

町長

戸建ての家を建てて転入してこられた方などからは区長さんの名前など聞かれることもありすが、通常、転入者に対して、行政区の案内等は行なっておりません。

議員

マイナンバーカードと保険証を連携させることについて

マイナンバーカードと健康保険証の連携が解除できることを、広報すべき。

町長

現在、国民健康保険証に連携登録解除の案内はしていません。他の市町村の状況等を確認しながらホームページへの掲載等の周知の方法を考えたいと思います。

消防団組織の現状について

議員

消防団のさらなる負担軽減を求める。機能別消防団の検討状況は。

町長

年末に実施される各詰所での歳末夜警戒を25日から31日までの7日間であつたものを27日から30日までの4日間に短縮し消防団員の負担軽減を図っていきたいと考えております。消防団長、消防団の幹部の方たちとしっかり議論をしながら消防団員の負担軽減を図っていききたいと考えております。

機能別消防団についてですが、以前より検討されております消防団に対する後方支援について、消防団の本団の皆さんを中心に入隊条件や活動内容、報償費や人数等の協議を行い、来年度の設立に向け、現在検討を進めているところです。



吾妻線の今後について

町長－JR 東日本高崎支社、群馬県、長野原町、嬭恋村の4者で協議が行われています



関 常明 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



町長 JR 吾妻線は四万温泉をはじめとする吾妻郡内への観光輸送と同時に通勤・通学など地域住民の足として重要な公共交通機関の一つであります。町では、JR 吾妻線の活性化を推進し、振興・発展を図るため渋川市及び吾妻郡の7市町村のもとに組織されている「渋川・吾妻地域在来線活性化協議会」に加盟しています。この協議会において情報交換を行っています。現在のところ報道されている以上の情報は入ってきておりません。JR 吾妻線の現状と今後の動向について

議員 現在長野原草津口・大前間の廃止、存続に関する協議会が設置されている。3年を目途に結論を出すとしてJRと県、地元自治体との協議が進んでいる。地方鉄道は経営が厳しい現状にあり問題になっているが公共交通としての役割、観光に及ぼす影響は大きい。町として全線の問題として取り組みを進めていく必要があると思うが。



引き続き注視していくとともに、他の沿線自治体や関係機関と協力してまいりたいと考えております。

農業支援について

町長－国や県の補助事業は認定農業者等に集中しています



山田みどり 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



議員 農作業の一部を委託して農業を体験したい人と農業支援をしてもらいたい人のマッチングの仕組みがで

町長 小規模農業者を支援していくことは農村の景観を保ち、耕作放棄地を未然に防止する面からも極めて重要であると考えております。町では、令和5年度に農業資材等の価格高騰の影響が著しい農業者を支援するため、町単独事業として「農業資材等価格高騰対策補助事業」を実施しました。実績として、106件、893万円の補助を行いました。今後も町として何らかの支援を実施したいと考え検討しているところです。

議員 農業者の8割が65歳以上で、高齢になり継続できず、継承する担い手がないことから農業者が減っているが、対策として兼業農家や自家農業者への支援は検討されているか。

町長 農作業の受委託でなくとも農家の手伝いをしたい方は一定数いらっしゃると思います。マッチングをするとなると気軽に親戚の家を手伝うようなものではありませんので、もう少し調査・研究をする必要があると考えております。

リフォーム補助金について

議員 住宅に関する補助金制度はそれぞれの各課での取り扱いを一元化できないか、また利用者が増えていることから拡充の検討をできないか。

町長 個々の補助金は、補助の目的や申請内容も異なり、申請窓口の一本化は難しい状況であります。リフォーム補助金は、平成16年に県内初の試みとして補助率5%補助限度額10万円（町内事業者に限る）で始まり、その後3回の要綱改正を行い、現在は、一年経過後に再度補助を受けられるようになり、補助率10%（町外事業者は2・5%）補助限度額30万円となっています。当面は、現行でご理解いただきたいと思います。

健康増進施設はいつできるのか

町長－令和7年秋頃の開設を目指しています



福田 弘明 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから

議員

健康増進施設整備について、場所、施設内容について伺う。

町長

空き施設を活用して女性や高齢者が気軽に健康維持のために利用できるように検討を進めて参りました。設置場所は、バイテック文化ホールの吾妻広域事務所跡と考えております。施設の改修や導入する機械器具等については、健康運動指導士等にもアドバイスをいただきながら、筋力トレーニングや有酸素運動の器具等を設置したいと考えております。

統合型校務支援システム導入について

議員

大方の県内自治体で導入が進むなか、未整備の町における教職員の学校校務業務効率化、負担軽減を図る校務支援システム導入に向けて伺う。

教育長

文科省が都道府県単位での校務支援

システムの共同調達を推進しており、群馬県でもシステムの構築や導入費用を県が負担し、維持費用を市町村が負担することにより、新たな次世代型校務システムの導入を進めていることから、町としてもこれに参加していきたいと考えております。

新しい視点での婚活の取組みについて

議員

1年以内に結婚した夫婦の出会いのきっかけは3割近くがマッチングアプリとなり、人から紹介される婚活から、令和はひとりです婚活の時代になった。町も新しい視点での少子化対策への取り組みが必要ではないか。

町長

マッチングシステムにつきましましては、システムの導入や改良にかかる経費等を国が補助する事業があり、推進されているところであり、また、このシステムの導入にあたっては、システム管理や個人情報問題、詐欺などの目的外使用等も考えられます。より効果的な婚活支援のため、マッチングアプリも一つの方策として調査研究をして参りたいと思います。

天然記念物に指定されている樹木の保護・管理について

教育長－原則、所有者が維持管理することになっています



福田 公雄 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから

議員

本町には天然記念物の樹木が多数あり、歴史・自然・文化の継承といった役割を担っている。その保護・管理はどのように行われているか。

教育長

町に限らず天然記念物は、原則、所有者が維持管理することになっています。なお、天然記念物の町指定については、所有者から指定申請を受け、教育委員会が町の文化財専門委員会へ諮問し、専門委員会が調査を行って、教育委員会へ意見具申が行われる流れになります。

樹木の老朽化などへの保護計画について

議員

老朽化の進行、気候などにより樹木が傷んでいるといった情報も入ってくると思う。その場合の保護計画はあるか。

生涯学習課長

計画書として

伊賀野のモミの木
(令和6年12月撮影)

議員

伊賀野のモミが折れた事は残念。町所有の天然記念物の樹木はこの木を含め2本であり、傷みが進んでいるとの地元からの情報があった事も考えると、状態の把握と保護の手立てがあつたのではないかと。天然記念物に限らず、情報に対してはできるだけ早い対応をお願いしたい。

は策定していませんが、定期的に文化財専門委員会や担当者による現地調査を行い、状況により整備順序を決めたうえで予算化するなどの対応をしています。特に老朽化などが見受けられたときには随時対応しています。

県指定の文化財につきましては、県の文化財調査員から毎月定期報告を受けており、そちらの資料も参考にしています。

議員

伊賀野のモミが折れた事は残念。町所有の天然記念物の樹木はこの木を含め2本であり、傷みが進んでいるとの地元からの情報があつた事も考えると、状態の把握と保護の手立てがあつたのではないかと。天然記念物に限らず、情報に対してはできるだけ早い対応をお願いしたい。

保育所利用増加における課題は

教育長－利用者数の増加により、トイレや手洗い場、遊具、駐車場が不足しています



関 美香 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



議員 一時保育利用における保護者の負担軽減を行うべき。また、入所募集の記載において配慮が必要と考える。

町長 幼児保育に對しましては、一時保育だけではなく各ご家庭の状況により様々な要望があるのは承知しております。一時保育に関しては利用料の免除や減免も考えられることから、利便性の向上なども含め検討させていただきます。

こども未来課長 ご指摘の通り保育所の入所募集に対する記載に不足の点があり、保護者の皆様にご迷惑をおかけしたことに對し、心からお詫び申し上げます。今後は、今まで以上に住民目線に立って物事を捉え、複数人でのチェックも重ねながら取り組んでいきたいと考えております。

議員 こども園設置に向けた検討において、学童保育の中之条小学校併設についても合わせて検討すべきでは。

こども未来課長 つなぐラインサポートは、完全不登校で家族以外の人との交流がないような場合、社会性を育むきっかけとして有効であり、本町でも利用されております。

教育長 今後の幼児教育の在り方を検討する中で、余剰施設が生じ、学童保育などへの利活用ができるようであれば管轄する住民福祉課とも協議・検討を行っていきたいと考えます。また、中之条小学校への併設についてもその方向性が示されれば前向きに協力していきたいと考えております。

不登校への支援について

議員 「校内フリースクール」の設置や「つなぐんオンラインサポート」を活用した新たな学びの場が必要では。

教育長 中之条中学校では、教室に入れないくても登校することが可能で、学習に取り組める生徒に對しては心の相談室や空き教室などを使い、心の相談員や教師により、プリント学習や個別指導を通じて学習の補完に取り組んでおり、個々の状態にあった対応を実践しています。

窃盗事件増加、町の対策は

町長－消防団による特別警戒、区長さんへの地域の見回り等のお願いなどを行っています



佐藤 力也 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



議員 近年、増加する窃盗事件の当町における被害状況と今後の防犯対策は。

町長 当町における窃盗事件の被害状況を吾妻警察署に問い合わせたところ、発生件数は、一昨年度は2件、昨年度は27件、今年度10月末日現在で54件と増加傾向にあります。今後の対策については、区長さんをはじめ、地域のコミュニティや関係機関との連携を密に図りながら、青色防犯パトロールを強化して犯罪が起きにくい町を作っていくよう推進してまいります。

令和7年度予算編成について

議員 町長は、どんな施策に力を入れていく考えか。

町長 令和7年度は「町制70周年」「六合との合併15周年」という町にとって大きな節目となる年でありま。そ

議員 町長は、どんな施策に力を入れていく考えか。

町長 町長は、どんな施策に力を入れていく考えか。

令和7年度予算編成について

れらに向けた事業も可能な範囲で実施できればと考えております。また、就任以来一貫して「防災対策」の重要性を口にして参りましたが、いつ我が町、我が身に起こってもおかしくないほど日本が、災害列島化していると言わざるを得ません。令和7年度におきましても、防災対策におきましては、引き続き力を入れてまいります。

議員 自然災害が起こる可能性が高くなっている中で、大網白里市などの姉妹都市との連携や被害を受けた際の受け入れ体制について、詳細を詰めていく必要があると思うので検討いただきたい。

令和7年度は「町制70周年」「六合との合併15周年」という町にとって大きな節目となる年でありま。そ

目・光・音・時間で4つの防犯対策

目 防犯カメラの設置 24hour	音 非常警報装置の設置
光 センサーライトの設置 	時間 防犯フィルムの設置

議会改革推進

委員長 剣持 秀喜

12月19日の本会議において、議会改革推進特別委員会委員長より、活動の中間報告が行われました。

○第8回 7月31日

地域共創課職員に出席していた、議会録画の中継について意見交換を行いました。その中で、既に中継を行っていた本会議については両方向から2画面を常時映す方向で検討を進めていき、委員会の録画の中継を行うことについても、必要な事項を職員レベルで事務的に検討いただくことを確認しました。

また、ワールドカフェ（市民との意見交換会）について、未来戦略ミーティングの方々と実施した後に吾妻中央高校の生徒さん行っていくことで計画を進めていくことにしました。

○第9回 9月18日

主に議会中継、ワールドカフェ、活動報告、議員定数について検討いたしました。

議会中継について事務局で検討してもらった内容について報告を受け、今ある機材を活用し、本会議の2画面化、委員会の録画の中継ともに可能とのことでしたので、新年度から実施の方向で進め、試行を行うこととしました。

ワールドカフェについては、今後多様な団体等を対象に実施していく、また、活動報告書についても議会基本条例やなり手不足対策等々からも実施していくことといたしました。

議員定数についても議論をスタートし、今回は各委員の現状での考えについて意見交換し、増、減、維持ありきではなくフラットな状態、様々な角度から調査研究していくことといたしました。

○視察研修 11月6日・7日

11月6日と7日には視察研修を行いました。6日は千葉県の大網白里市議会にて議会中継と議会改革全般についての研修を実施し、7日は東京都の株式会社東和エン지니어リングにて議場システムの見学及びデモ機の体験を通じて、ICT（アイシーティー）を活用した議場システムの調査研究を行いました。

○第10回 12月6日

これまで検討を進めてきた議会改革について令和7年度から当委員会として実施するとした項目の確認を行いました。

- ・本会議中継の拡充化及び委員会中継の実施
- ・議員なり手不足解消等々のため議員活動報告書の提出
- ・ワールドカフェを婦人団体や子育て世代の方々等多方面に渡る団体に出向いて実施。
- ・令和8年3月の予算審議に向けた議会としての行政側へ政策提言の実施。また、議員定数についても議論を行い、令和7年12月頃を目標として議員定数について委員会としての結論を出していく。



研修会記録 ～視察研修は最終ページに掲載～



10/18 吾妻郡町村議会議員研修会 (長野原町)



山本一太 群馬県知事より、今後の群馬の展望についてお話いただきました。

11/5 群馬県町村議会議員研修会 (玉村町)



地域防災における議員の役割や、開かれた議会運営の仕組み等を学びました。

11/21 議会広報研修会 (前橋市)



議会だより発行の目的や意義、作成する際のポイントや注意点を学びました。

◎一般会計補正予算（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
役場庁舎管理事業	106万円	防火シャッター2基が老朽化に伴い、動力機器が故障したため部品交換にかかる費用及び天井工事等の費用	106億 5,930万
空家等対策事業	322万円	「空家の解体」、「リフォーム」及び「家財道具等の片付け」にかかる補助金の増額など	
中之条ガーデンズ運営管理事業	350万円	福寿館や薬草加工工場等の自動火災報知設備受信機や公衆無線LAN機器の修繕にかかる費用など	
給食センター運営管理事業	19万円	害虫等が侵入するおそれがあると指摘を受けた箇所を埋めるための修繕料とシロアリ類の防除作業にかかる委託料	

令和6年第2回臨時会議が10月29日に開かれました。一般会計補正予算、条例の改正など町長提出案5議案を審議し、いずれも原案どおり可決されました。また、報告が2件ありました。

第2回臨時会議

補正予算に対する質疑

福田弘明議員

空き家対策事業について、今回の補正は何件分を予想しているのか。

答

現在空き家解体の助成金の申請が11件、空き家リフォーム助成金が6件、空き家家財道具等片付け補助金が5件の合計1351万3000円の執行になっていきます。相談中のものについて解体が2件、改修が2件、片付けが2件で総額1711万3000円程となり、不足することから今回補正をお願いするものです。

条例の改正

★中之条町自動車教習所事業の設置等に関する条例の一部改正について

県から障害を理由とする不当な差別的取扱いに抵触する可能性のある規程の見直しの依頼があり、確認したところ、該当する文言が含まれていたため修正します。

契約の締結

★中之条小学校体育館GHPエアコン設置工事請負契約の締結について

災害時には避難所として、平時には安心安全な教育を継続するため、ガスヒートポンプエアコンの設置を行うものです。

・契約金額 6380万円
・契約者 株式会社唐沢工務店

・工期 令和7年1月31日

財産の取得

★財産の取得

令和2年度及び令和6年度の教師用教科書、指導書並びに指導用教材の購入契約が予定価格700万円以上の財産の取得であるにも関わらず、議会の議決を経ずに契約を締結していたため、議決を求めるものです。

○令和2年度

・契約金額 865万8158円

・契約者 株式会社ちぎりいち

・納入日 令和2年4月から9月 町田儀平商店

○令和6年度

・契約金額 1302万6710円

・契約者 株式会社ちぎりいち

・納入日 令和6年5月から8月 町田儀平商店

専決処分の報告

★令和6年度一般会計補正予算（第4号）

・補正額を歳入歳出それぞれ180万円追加し、予算総額をそれぞれ



れ106億4932万4000円としました。

★受傷事故の和解（1件）

・町内で発生した受傷事故の和解が成立し報告されました。

第1回定例会

令和7年第1回定例会が1月17日に開かれました。

中之条町議会では通年議会制を導入しているため、定例会の冒頭で1年間の会期を決定します。本年の会期は、12月16日までの33日間となりました。また、町長提出議案1件を審議し、原案どおり可決されました。

★令和6年度一般会計補正予算（第8号）

・物価高騰関係事業や中学校教育振興事業など、歳入歳出それぞれ1億1千680万7千円追加し、予算総額は109億202万3千円となりました。

○質疑

福田弘明議員

非課税世帯支援給付金給付事業にてシステム改修等業務委託料が計上されているが、改修の内容は。

答 新たな給付金が始まるのに伴うシステムの更新です。

特集によせて

「六合の花」は、市場でもその価値を認められ地元産業の大きな柱になっています。近年では花農家になるために移住する方も増えてきました。「議会だより」としても、『中之条 花楽の里』（旧山の上庭園）を中心に六合の花産業について町民の皆さんに知ってもらうために特集記事を組みました。



施設内の売店にはおよそ1万点の品揃え

「六合の花」と『花楽の里』

「六合の花」の販売高は、令和5年度で1億6千万円を超えています（JAあがつま花き生産部会六合支部）。令和6年4月時点での就農者は60名。60～80代の生産者が多いなか、30代以下、40～50代の方もがんばっています。

移住して新規就農した方は平成29年以降8名おり、そのうち6名が県外から移住した方です。同じ期間に中之条町で新規就農した人は12名なので、「六合の花」が町の人口増にも大きく寄与していることが分かります。

セダムやアルケミラなどの宿根草や枝物などで出荷品目が130～150品目におよび、少量多品目の花きが栽培されています。

『中之条 花楽の里』は標高1,000メートルのナチュラルガーデンとして、来場者を楽しませています。ここでは「六合の花」の生産環境に実際に触れることや、花のアレンジメントの体験（予約制）ができます。こうした経験を通して「六合の花」をより知ること、更に魅力を感じられるでしょう。

【施設内の品揃え】

施設内では、オリジナルのドライフラワーを始め、リースやアロマキャンドル、お洒落な雑貨など、厳選された商品がおおよそ1万点も並びます。さらに、店内の食堂では六合カレーやハンバーグ定食、ナポリタンなどの食事と、庭園を眺めながらゆったりとコーヒーやケーキセットを楽しむことができます。

「六合の花」と「中之条 花楽の里」

『花楽の里』の変遷

【旧六合村】

1999年（平成11年）

農林水産省補助事業（農村資源活用農業構造改善事業）を活用し建設

2000年（平成12年）6月26日

「暮坂総合交流ターミナル施設」竣工式
同年7月1日「暮坂総合交流ターミナル『暮坂牧水公園』としてオープン。運営を暮坂牧水管理組合に委託

2003年（平成15年）6月

施設名称を「暮坂高原 花楽の里（からくのさと）」に変更

2008年（平成20年）

3月29日～6月8日までの72日間「全国都市緑化フェア」サテライト会場

【中之条町】

2013年（平成25年）8月

施設名称を「花の駅 暮坂高原花楽の里」に変更

2015年（平成27年）

4月18日～5月31日までの64日間「花と緑のぐんまづくり2015 in 中之条」サテライト会場

2018年（平成30年）4月1日

施設名称を「中之条 山の上庭園」に変更
同年7月21日～7月23日「第24回全国花のまちづくり中之条大会」現地見学会（7月22・23日）

2024年（令和6年）4月1日

施設名称を「中之条 花楽の里」に変更

【ドライフラワーへの取組】

『中之条 花楽の里』の施設内には、空調設備で常に一定の温度と湿度が管理されたドライフラワー専用のスペースがあります。ここには 20 年以上前から「ナチュラルドライフラワー」にこだわってきたオリジナルドライフラワーが 100 種類以上並べられています。特に他の産地になく珍しくナチュラルな「六合の花」を使って加工したものは、その発色の良さから県内だけでなく、関東全域などからデザイナーが買い付けや視察が来るほど、ドライフラワーの世界では一目置かれる存在となっています。それらのドライフラワーを使ったスワッグやリース、ブーケ作りなどの体験教室（予約制）も、遠方から来園者があるほど人気があります。

ドライフラワーの量産に本格的に乗り出したのは令和 4 年度からで、令和 5 年度と 6 年度の売上高は 300 万円を超える販売実績があり、これまでの地道な PR と市場開拓が実を結びはじめ、右肩上がりの実績を示してきている中で、さらなる販路の拡大が今後の課題でもあります。



【入込客数と売上高の推移の参考事項】

- ・令和 1～3 年度までは、新型コロナウイルス感染症が影響を及ぼす中で、1 年度と 3 年度は「中之条ビエンナーレ」の展示会場となっていたことから、会場に設置されていたスタンプをコンプリートする目的で来園する人も多かった。
- ・＜食堂＞では、令和 5 年度だけテイクアウトのみでの営業だった。
- ・＜体験＞では、令和 4 年度からドライフラワー関連の「体験メニュー」が本格化したことで、売上にも大きく影響した。



	入込客数	売 店	食 堂	体 験	その他	合 計
令和1年度	19,441人	7,618,257円	5,335,406円	649,750円	226,229円	13,829,642円
令和2年度	13,474人	6,512,436円	3,723,656円	127,000円	203,576円	10,566,668円
令和3年度	22,692人	10,157,491円	6,092,724円	405,927円	203,576円	16,859,718円
令和4年度	19,474人	13,640,821円	6,197,244円	475,170円	270,934円	20,584,169円
令和5年度	22,709人	13,127,131円	5,866,350円	661,345円	224,198円	19,879,024円



淵上さんは花に造詣が深いプロのガーデナーであり、優れたフラワーデザイナーでもあった。

上さんに心から感謝の思いを伝えたい。

そんな淵上さんですが、昨年 8 月 11 日、突然旅立たれてしまいました。享年 79。中之条町を愛し、「六合の花」を尊み、残りの人生のすべてを『花楽の里』に注いでこられた淵上さんに心から感謝の思いを伝えたい。

流になりつつあるという。

「疲れた人はここにきて癒されて帰ってほしい。そういうところが中之条にあってもいい」と常々話していた。今やプロのガーデナーも頷くクオリティの高さから注目のガーデンとして、ナチュラルスティック・ガーデンの主流になりつつあるという。

植物が本来ある自然の姿でつくる景観と四季の移ろいを感じられる「ナチュラルスティック・ガーデン」を目指してきた淵上さんは、「六合の花」を使ったオリジナルドライフラワーづくりも早期から着手してきました。

植物が本来ある自然の姿でつくる景観と四季の移ろいを感じられる「ナチュラルスティック・ガーデン」を目指してきた淵上さんは、「六合の花」を使ったオリジナルドライフラワーづくりも早期から着手してきました。

初夏の陽ざしの中で、庭園の草花を愛でながら、来園者と談笑する淵上さんの姿がありました。

淵上奉夫さんが六合地区に移住して足掛け 23 年。『花楽の里』に従事し始めたのは 58 歳からで、厳しい運営状況の中で 20 年も支配人として運営・管理を続けてこられました。早くから六合の地に合ったナチュラルガーデンづくりに取りかかり、「六合の花」の農家から宿根草を分けてもらい、人手が無いため花農家と一緒に宿根草を根気よく植えながら、「六合の花」を使ったオリジナルドライフラワーづくりも早期から着手してきました。

淵上奉夫さんと『花楽の里』

議会の主な活動

＜令和6年度＞

- (1) 11月 5日 群馬県町村議会議員研修会（玉村町）
- (2) 6・7日 議会改革推進特別委員会視察研修（大網白里市ほか）
- (3) 13日 町村議会議長全国大会、豪雪地帯町村議会議長
全国大会、群馬県町村議会議長会臨時総会（東京）
- (4) 18～20日 吾妻郡町村議会議長会県外視察研修（福井県、滋賀県）
- (5) 19日 小口資金融資審査会（役場）
- (6) 19日 新潟県津南町議会視察受入（役場）
- (7) 22日 上信自動車道建設促進期成同盟会 群馬県要望（前橋市）
- (8) 26日 総務企画常任委員会視察研修（埼玉県春日部市）
- (9) 27日 議会運営委員会・全員協議会（役場）
- (10) 28日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会第2回臨時会（役場）
- (11) 29日 第2回博物館運営審議会（歴史と民俗の博物館「ミュゼ」）
- (12) 29日 国道353号県境開設促進協議会総会（新潟県湯沢町）
- (13) 30日 産業建設常任委員会視察研修（林業実践学校）
- (14) 12月 1日 第10回まちなか5時間リレーマラソン（中之条町内）
- (15) 4日 12月定例会議第1日目（役場）
- (16) 4日 議会運営委員会・全員協議会（役場）
- (17) 4日 産業建設常任委員会陳情現地調査（県道55号線）
- (18) 5日 12月定例会議第2日目（一般質問）（役場）
- (19) 6日 12月定例会議第3日目（一般質問）（役場）
- (20) 6日 議会改革推進特別委員会（役場）
- (21) 9日 総務企画常任委員会（役場）
- (22) 10日 文教民生常任委員会（役場）
- (23) 11日 産業建設常任委員会（役場）
- (24) 14日 消防委員会（役場）
- (25) 19日 中之条町農業公園運営委員会（中之条ガーデンズ）
- (26) 19日 12月定例会議第4日目（役場）
- (27) 19日 議会モニターとの意見交換会（役場）
- (28) 20日 第10回まちなか5時間リレーマラソン第2回
実行委員会（役場）
- (29) 23日 群馬リハビリテーション病院に係る地元説明会
（沢渡公民館）
- (30) 1月 12日 中之条町消防団出初式（ツインプラザ）
- (31) 12日 はたちを祝う会（バイテック文化ホール）
- (32) 17日 令和7年第1回定例会（役場）
- (33) 17日 群馬県町村議会議長会理事会（前橋市）
- (34) 21日 伊勢崎市議会視察受入（六合支所ほか）
- (35) 26日 消防委員会（役場）



(8) 総務企画常任委員会視察研修



(13) 産業建設常任委員会視察研修

令和7年度「議会モニター」募集！

この制度は、モニターの皆様から議会
に関して率直なご意見やアイデアをい
ただき、町議会の円滑かつ民主的な運
営を推進していくために令和6年度
より制定したものです。

**興味のある方は中之条町議会事務局
までお問い合わせを！**

中之条町議会事務局 電話 0279-75-8836

議会を傍聴しませんか

議場入口の受付票に住所・氏名・年齢を記入いただければ傍聴ができますので、ぜひご来場ください。

なお、傍聴席に限りがあり、入場制限をする場合がありますので、予めご承知ください。

次回の定例会議は、3月5日（水）から18日（火）の予定です。

今回の表紙は…

六合の花を使用したドライ
フラワーを掲載しました。
16.17 ページでは特集記事
もありますので、ぜひそち
らも合わせてご覧ください。

：編集後記：

令和7年の元旦は大変穏やかな天候に恵まれ、素晴らしい初日の出を迎えることができて、今年も災害の無い穏やかな一年であって欲しいと願いました。

昨年は主食の米が不足となり、現在では米の価格が大きく上昇しています。日本では、基幹的農業従事者が大幅に減少しており、高齢化を考えると農業の衰退がとも心配です。

今回の議会だよりでは、「六合の花」と『中之条花楽の里』についての特集記事を掲載しました。六合地区の産業の大きな柱となってきた花。新規就農者が減少する中、移住して就農する人も増えてきました。

また、特集記事編集にあたっては、山本修・原沢香司の両委員を中心に編集をいたしました。六合の花の素晴らしさを、皆さんに再認識していただければ幸いです。

議会広報特別委員会

委員長 小栗 芳雄
副委員長 福田 公雄
委員 山本 修
佐藤 力也

小栗 芳雄
福田 公雄
山本 修
割田 三喜男
佐藤 力也

発行 / 中之条町議会 〒377-0494 群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町 1091 ☎0279-75-2111

◆議会メールアドレス E-mail gikai@town.nakanojo.gunma.jp ◆中之条町ホームページ https://www.town.nakanojo.gunma.jp/

印刷 西毛印刷株式会社